

表現運動系領域部会 実証授業①（部内授業）

1 表現運動系領域における自己評価の捉え方

子供がひと流れの動きで即興的に踊ったり、ひとまとまりの動きで作品づくりをしたりするときに、自己やグループの踊りについて、表したい感じやイメージが表現できているかを振り返り、踊りや学び方の改善に活かしていく姿を自己評価している姿と捉えた。

自己評価の力については、以下の4つを繰り返すことで育まれると捉えた。

- ・自分の学習課題を見いだすこと
- ・自分の得意なことや自信がもてることについて自覚すること
- ・自分のよいところを伸ばしたり、学習の不十分な点を改善したりする方法を考えること
- ・他者からの評価、動画を参考にして客観的に振り返りをする

2 実証授業①（部内授業）で明らかにしたいこと

単元前半は、題材から毎時間の小テーマを設定してイメージを広げ、変化のあるひと流れの動きにして即興的に踊って楽しめるようにした。表したい感じやイメージを選ぶ、即興的に踊る、全身を使って大げさに表現するといった表現の特性を味わえる学習過程、よい動きや学び方を書き留めた掲示物、デジタル振り返りシートなどの手立てを講じることで、「自分の学習課題を見いだすこと」「自分の得意なことや自信がもてることについて自覚すること」の質を高めていく。

3 学習指導案

(1) 実証授業実施校等

江東区立毛利小学校

第6学年1組 児童：25名 指導者：主任教諭 笹部 透

(2) 単元名

表現運動 表現「大変だ！」

(3) 単元の目標

知識及び技能	表現の行い方を理解するとともに、表したい感じを表現することができるようにする。
思考力, 判断力, 表現力等	自己やグループの課題の解決に向けて、表したい内容や発表の仕方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。
学びに向かう力, 人間性等	表現に積極的に取り組み、互いのよさを認め合い助け合って踊ったり、場の安全に気を配ったりすることができるようにする。

(4) 単元の評価規準

知識・技能	運動の行い方を理解するとともに、表したい感じを表現したり踊りで交流したりしている。
思考・判断・表現	自己やグループの課題の解決に向けて、表したい内容や踊りの特徴を捉えた練習や発表・交流の仕方を工夫しているとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。
主体的に学習に取り組む態度	運動に積極的に取り組もうとし、互いのよさを認め合い助け合って踊ろうとしていたり、場の安全に気を配ったりしている。

(5) 児童の実態

4月に実施した表現運動「フォークダンス」の学習では、自分やグループが「踊りの特徴を捉えて、どのように踊るか」という発問から学習課題を設定し、自分達の踊りと手本動画とを観比べたり、他のグループと見合ったりすることで自分達の踊りについて振り返りながら課題解決に取り組むことを経験している。

また、同じく4月に実施した「短距離走」の学習では、「どうやって全力で走ることができるか」という発問から学習課題を設定し、様々な練習方法の中から自分に合った場を選び、課題解決に取り組んだ。自分の設定した学習課題の解決に向けて、進んで活動に取り組み、自分の走りについて振り返りながら学習に取り組むことができた。

しかし、自己評価の力には個人差があり、課題点について偏りがちな傾向がみられ、自分の学習の成果について適切に自己評価できていない子供もいる。また、学習の仕方についてはお互いに見合ってアドバイスをし合う活動の経験はあるが、タブレットで自分たちの動きを撮影して見て振り返る活動の経験はもう一步である。そして、「いつ」「どのような」学習の仕方と課題解決に取り組むかについては、教師からの提示によるところが多く、子供自身が学習状況に応じて学習の仕方を選ぶ経験は乏しい。

本単元では、子供一人一人が「いつ」「どのような」自己評価を行うか自分で選択して取り組むことで自らの学習を改善し、学びの成果を実感することで「深い学び」につながっていくよう手立てを講じていく。

(6) 子供自身が自己評価の力を高めていくための手立ての工夫

●よい動きを書きためた掲示物の活用

- ・動きのポイントが見て分かる掲示物「動きの貯金箱」を作成する。子供たちが見つけたよい動きや工夫のポイントを毎時間書きためていくことで、できたことの実感や次の課題設定の手助けになる。
- ・掲示物を見ながら自己評価する場面では、「今日は〇〇だったので、次はもっと～したい。」と自己の学習状況を把握したり、次の学習課題を見いだしたりすることができる。
- ・ひと流れの動きで踊る場面では、「動きの貯金箱」を提示することで、子供は課題解決の糸口にしたり、よい動きが意識できているか確かめたりすることができる。

●デジタル振り返りシートの活用

- ・単元を通した学習履歴が一目で分かるようにすることで自身の成長を実感することができる。
- ・セル上に選択肢を出すことで、具体的な学習課題を短時間で設定することができる。
- ・端末上で一人一人の自己評価したものを共有することができ、自らの学びに生かすことができる。

●タブレットによる動画撮影

- ・表したい感じやイメージ、踊った感覚と実際の見え方の調整ができる。
- ・自己やグループの動きを確認し、表したい感じやイメージにふさわしい動きかどうかを客観的に見ることができる。
- ・記録として蓄積し、いつでも見返すことができる。
- ・全体で集約し、比較することで友達や自分のよさに気付いたり、次の学習課題を見いだしたりすることができる。

●相互の見合いによる友達のコメント

- ・表したい感じやイメージが他者に伝わっているか確認し、自己評価に生かすことができる。

(8) 本時の学習

① 本時のねらい

表したい感じやイメージが表れているか、踊りの特徴を捉えて踊れているかなど、グループや他のグループの踊りを見て、自己やグループの課題を見付けることができるようにする。

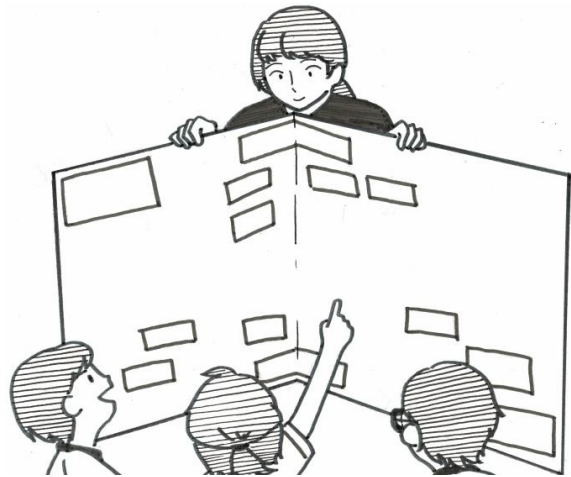
【思考力・判断力・表現力等】

② 本時の展開

学習内容・活動	○教師のかかわり ◎配慮児童への支援	□評価（方法）
<p>1 学習活動の確認をする</p> <ul style="list-style-type: none"> 今日の学習活動を全体で確認する。 グループでお互いの学習課題を共有する。 		
<p>2 心と体をほぐす</p> <ul style="list-style-type: none"> 体ほぐしの運動をする。 リズムに合わせて踊る。 	<p>◎恥ずかしさや苦手意識をもっている児童には、「先生の真似をしてみてね」と言って一緒に踊ることで、表現運動の楽しさを味わうことができるようにする。</p> <p>○「すばやく、スローモーション、ストップ」や「友達と合わせる」など、変化や起伏のある動きを意図的に経験できるようにリードする。</p>	
<p>3 イメージバスケット</p> <ul style="list-style-type: none"> 「大型台風が発生」「火山が大噴火」からイメージしたことを出し合う。 	<p>○子供のイメージを肯定的に受け止め、どんなイメージでも出してよいという雰囲気をつくる。</p>	
<p>4 小テーマ「自然」を、みんなでやってみる</p> <ul style="list-style-type: none"> イメージバスケットで出てきたイメージを基に、教師のリードで踊る。 (例1)「大型台風が発生」 (例2)「火山が大噴火」 	<p>○教師の動きを真似したり、教師が言ったことを動きにしてみたりするように伝える。</p> <p>○リードしながら、空間の工夫や関わりの工夫を取り入れて踊るようにする。子供が真似して工夫を取り入れたら、全体の場で称賛し、価値付ける。</p> <p>◎恥ずかしさや苦手意識をもっている児童には、近くに行き、教師の動きを真似するよう伝えて支援する。動きに少しでも変容が見られたら称賛する。</p> <p>○最初と最後はポーズで決めることを意識させる。</p>	
<p>5 グループで、いろいろな「自然」を変化のあるひと流れの動きで踊る</p> <ul style="list-style-type: none"> みんなで確認したよい動きや工夫を取り入れて踊る。 	<p>○各グループを回り、掲示物を見せることでどんな動きで自分たちの表現ができたか実感させる。また、自分たちの踊りをよりよくするために、どの工夫を取り入れたいか意識できるように促す。</p> <p>◎支援を要するグループや児童には、教師リードと一緒に踊ったり、具体的な動きを言葉掛けしたりする。動きに少しでも変容が見られたら称賛する。</p>	<p>□表したい感じやイメージが表れているか、踊りの特徴を捉えて踊れているかなど、グループの仲間や他のグループの踊りを見て、自己やグループの課題を見付けている。(観察)(学習カード)</p>
<p>6 クーリングダウンをする</p>	<p>○本時の学習を振り返りながら、心と体を落ち着かせられるようにする。</p>	
<p>7 学習の振り返りをする</p>	<p>○意識したことやできるようになったこと、次の時間にできるようになりたいことやよりよくしたいことについて振り返るよう伝え、本時の学習の成果や課題に気付けるようにする。</p>	
<p>8 学習課題を選択する</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の学習課題に合った次時の学習カードの項目を選ぶ。 	<p>○次の時間にできるようになりたいこと やよりよくしたいことから、学習カードの項目を選ぶことを伝える。</p>	

(9) 学習資料

資料1 掲示物「動きの貯金箱」



〈1 時間の流れの中での活用〉

みんなでやってみる

教師のリードで踊って、よい動きをしているペアを紹介する時に、どのようなポイントを意識できているかを全体に提示して確認する。

ひと流れの動きにして踊る

教師が各グループに掲示物を持ってまわり、イメージを表す動きや工夫の仕方のヒントになるようにする。







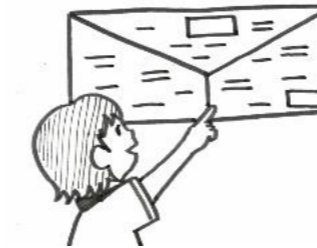
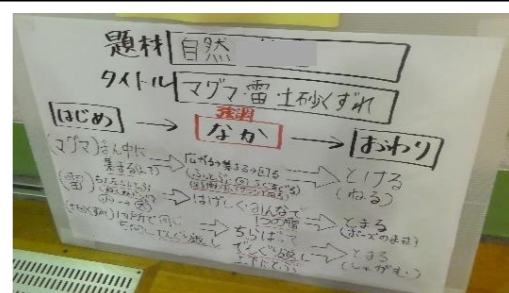



学習の振り返り

今日見つけたよい動きを確認し、新しく見つけたよい動きを掲示物に書き加える。

資料2 デジタル振り返りシートの活用

		デジタル振り返りシート				6年 組 名 前			
授業の前	時間	1	2	3	4	5	6	7	8
	テーマ	大変だ！	身近な生活	自然	生活・自然	(例)火山の噴火	(例)火山の噴火	(例)火山の噴火	
	学習課題		表現を楽しみたい	動きをよりよくしたい	その他	動きをよりよくしたい	その他	表現を楽しみたい	
	感想		友達のを認めたい	イメージしたことを動きにしたい	自分で入力	イメージしたことを動きにしたい	おどりを完成させたい！	グループで助け合いたい	
振り返り	振り返りの基にしたこと		振り返りの基にしたこと	振り返りの基にしたこと	振り返りの基にしたこと	振り返りの基にしたこと	振り返りの基にしたこと	振り返りの基にしたこと	
	実感	○	○	○	○	○	○	○	
	友達からの言葉								
	掲示物	○	○	○	○	○	○	○	
先生より	自分で撮影								
	振り返り								
	先生より								
	振り返り								
単元終了後	時間	7	8	9	10	11	12	13	14
テーマ		(例)火山の噴火	(例)火山の噴火	(例)火山の噴火					
学習課題		動きをよりよくしたい	その他	表現を楽しみたい					
感想		イメージしたことを動きにしたい	おどりを完成させたい！	グループで助け合いたい					
振り返り	振り返りの基にしたこと		振り返りの基にしたこと	振り返りの基にしたこと	振り返りの基にしたこと	振り返りの基にしたこと	振り返りの基にしたこと	振り返りの基にしたこと	
	実感	○	○	○	○	○	○	○	
	友達からの言葉								
	掲示物	○	○	○	○	○	○	○	
先生より	自分で撮影								
	振り返り								
	先生より								
	振り返り								

セルを伸ばせば、以下のような選択肢が出てきます。
「表現を楽しみたい」を選んだ場合
積極的に語りたい
友達のを認めたい
グループで助け合いたい
役割を果たしたい
場の安全に気をつけておどる

時間	1	2	3 (本時)	4	5	6	7
	<p>早く6年生の表現運動をやりたいな。どんなことをするのか楽しみだな。踊るのが苦手だから不安だな。</p> 	<p>前回よりも表現を楽しみたい。イメージに合わせて動きを工夫して踊りたい。どうしたらよりよくできるか考えて踊りたい。</p> 			<p>前回よりも自信をもって踊りたい。強調するところに合った動きの工夫を入れて踊りたい。もっとよりよくできることを考えて踊りたい。</p> 		
	<p>心と体をほぐす</p> <p>友達と関わりながら心と体をほぐす運動に取り組む。</p> <p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スキップ&ストップ ・体じゃんけん ・足踏み ・窓拭き ・バランス崩し ・子取り鬼 ・リズムダンス 		<p>イメージをふくらませる</p> <p>イメージバスケット 第1時で出し合った「大変だ！」から、どのようなイメージが浮かぶかを自由に考え、オノマトペなどで出し合う。</p>		<p>ひとまとまりの動きにして踊る【探究】</p> <p>「はじめ—なか—おわり」の三つの場面でひとまとまりの動きを考える。一番表したい場面(なか)を強調する。</p>		
	<p>表現運動はやっぱり楽しいな。次は何をするのかな。</p> 	<p>みんなでやってみる【習得】</p> <p>出てきたイメージを基に、教師のリードに合わせて踊ってみる。いろいろなイメージで踊ってみる。教師が価値付けたことを自分もやってみる。</p>		<p>グループで考えた動きをできるようにしたい。</p> <p>グループで考えたイメージに合った、動きの工夫を入れたい。</p>			
	<p>みんなでやってみる</p> <p>運動との出会い</p> <p>イメージカルタ テーマ「大変だ！」</p> <p>教師のリードに合わせて踊る</p> <p>【学習経験のない学級】 イメージカルタを引き、教師のリードに合わせて踊ってみる。教師が価値付けたことを自分もやってみる。</p> <p>【学習経験のある学級】 イメージカルタを1枚引き、教師のリードに合わせて踊った後、イメージカルタをグループで引き、いろいろなイメージで踊ってみる。</p> <p>学習の見通しをもつ</p> <p>「みんなでやってみる」で取り組んだイメージカルタからおもしろかった「大変だ！」や、その他にも「大変だ！」でイメージするものがあれば出し合う。出し合ったものを第2時～第4時でどのように取り組んでいくかをみんなで考え、学習の見通しをもつ。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px;">生活</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px;">戦い</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px;">社会</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px;">自然</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px;">スポーツ</div> </div>	<p>小テーマ 「身近な生活」 (例1) 激しく洗われる洗濯物 (例2) 飛び出すサイダー</p> <p>身に付けたい動き ○誇張と変化のある動き</p>	<p>小テーマ 「自然」 (例1) 大型台風発生! (例2) 火山が大噴火</p> <p>身に付けたい動き ○不安定で不規則な動き ○変化と起伏のある動き</p>	<p>小テーマ 「生活・自然」 (例1) 次々と打ちあがる花火 (例2) 隕石落下 (例3) 天井がおりてきた</p> <p>身に付けたい動き ○群を生かした動き (くつついたり、離れたり) (合わせたり、自由に動いたり)</p>	<p>友達が選んだ動きを自分も真似して踊ってみる。</p> <p>4時間目までに習得したことを生かして、よりイメージに合った工夫をして踊る。</p> 		
			<p>ひと流れの動きにして踊る【活用】</p> <p>まだはずかしい。動きが分からなくて、自信がもてない。みんなのまねをして踊りたい。</p> <p>もっとオーバーに踊ったり、動きを工夫して踊ったりしたいな。他にもどんな動きがあるか知りたいから～しよう。</p> <p>「みんなでやってみる」で取り組んだイメージから選んで踊る。教師や友達の真似をして踊ってみる。教師が価値付けたことを意識してやってみる。</p> <p>グループで選んだイメージを動きにして踊る。いろいろなイメージで踊る。みんなで確認したよい動きや工夫を取り入れて踊る。</p>  		<p>自分たちが考えた「なか」をより強調するためには、どんなイメージで踊るのがよいか。</p> <p>イメージに合った動きができていないか確かめるには、どの方法が最適かな。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○好きな題材とイメージを選び、「はじめ—なか—おわり」をつけて踊る。 ○4時間目までに見つけたよい動きや習得した動きを生かし、自分たちだけの表現を創造する。 ○自分たちの表現をよりよくする。 ○掲示物を活用する。 ○ICTを活用する。 ○他のグループの友達に見てもらって、アドバイスをもらう。 <p>交流会をする</p> <p>※子供たちから願いが出たら行い、交流の仕方を工夫する。</p> 		
	<p>友達と一緒に協力して表現運動に取り組みたいな。楽しく踊れるようになりたいな。動きを工夫して踊れるようになりたいな。</p> 		<p>振り返り 本時の学習の振り返りをする。</p> <p>友達の真似をしてみたり、一緒に踊ってみたりしたら、楽しく踊れることに気付いた。掲示物を見たら、イメージに合う動きを見付けられた。動画で動きを確認したり、友達からアドバイスをもらったりしたら、どこをよりよくできるか分かった。</p> 		<p>振り返り</p> <p>こういうふうに学習したら、よりよくできることが分かった。他の学習にも生かしたい。</p> 		
	<p>学習課題の選択 次の時間に解決したい学習課題を選択する。</p>						

学習活動・内容

